

要保管

# コードレススチームアイロン 保証書

型番	TB-H01
品番	YT-108

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、保証書の記載にもとづき、お買いあげの販売店が無償対応いたします。お買いあげの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買いあげの販売店に交換をご依頼ください。

保証期間	本体お買いあげ日より <b>1年間</b>	お買いあげ日	年 月 日
※お客様	お名前	住所	
	様	TEL	
※販売店		店名(ネットショップ/ギフト会社/販売会社名等)	住所
	印	TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次の場合には有料対応となります。
    - (イ) お取り扱い上の不注意・天災・火災・公害・異常電圧・指定外の使用電圧による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
    - (ロ) ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障や損傷。
    - (ハ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入の無い場合あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 本書のご提示がない場合。
2. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
3. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償対応をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の保守などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

## 保証書にご記入いただいた個人情報について

※ご記入いただいたお客様の個人情報は商品の保守・交換に関わる作業のみ使用させていただきます。  
※保守・交換以外の業務や第三者に提供することはありません。

	実施日	処置内容	担当者
サービスメモ			

□この度はお買い求め頂き誠にありがとうございます。  
この製品は、厳密な検査をいたしております。  
ご使用前に破損などがなく確認し、取扱説明書をよく読んでから、正しくお使いください。お読みになった後は使用者がいつでも見られるところに必ず保管してください。

■輸入発売元

**Tamahashi** co.,Ltd.  
株式会社 タマハシ

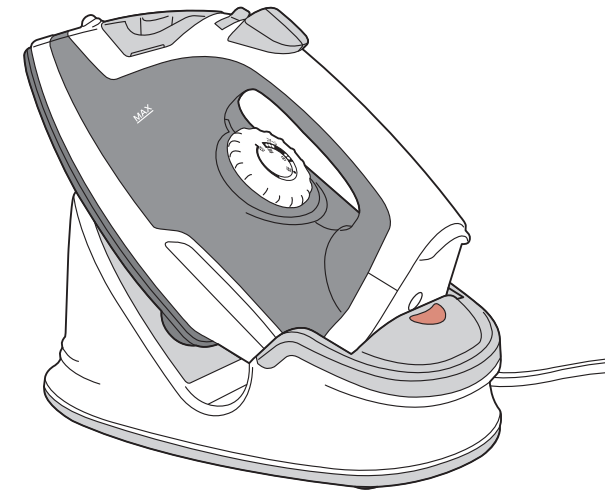
〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6  
URL <https://www.smile-king.co.jp>  
E-mail [tamahashi@smile-king.co.jp](mailto:tamahashi@smile-king.co.jp)

(中国製)

# コードレススチームアイロン

一般家庭用（業務用として使用しないでください）

本品を正しくお使いいただくために使用の際にはこの取扱説明書をよく読んでから使用してください。不適切な取扱は事故につながります。  
使用する方はこの取扱説明書を必ず保管してください。



型番 / TB-H01

## 取扱説明書

保証書付 裏表紙にあります



高温になり危険なため  
幼児の手の届く所に置かない

本製品は日本国内専用に設計されていますので、国外での使用はできません。

※図はイメージです。

FOR USE IN JAPAN ONLY

製品仕様	
品名	コードレススチームアイロン
品番	YT-108
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	1000W
自動温度調節器	設定温度 約 80~200℃
質量	約 1kg
かけ面	長さ約18cm幅9.5cm・セラミックコート
電源コード長さ	約 1.5m

## もくじ

安全上のご注意	1~4
各部の名称	5~6
使用前の準備	7~8
ご使用方法	9~12
ご使用後は	13
お手入れ・保管について	14~16
おかしいな?と思ったら	16~17
保証とアフターサービス	18
保証書	裏表紙

## 安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危険や損害を防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害の発生する可能性が想定される」内容です。
-----------	--------------------------------------	-----------	--

※物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

	<b>禁止図記号</b>		<b>指示図記号</b>
この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。	

## 警告

	<p>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。</p> <p>※発火したり、異常動作してケガをすることがあります。</p>		<p>子供や取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない。</p> <p>※やけど・感電・ケガをすることがあります。</p>
	<p>電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込む</p> <p>※感電・ショート・発煙・発火の原因になります。</p>		<p>改造・分解・修理しない</p> <p>※発火や異常動作によるけがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>製品が入っていた袋はお子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または破棄する。</p> <p>※窒息の危険があります。</p>		<p>交流 100V で、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。</p> <p>※交流 100V 以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと、火災や感電の原因になります。</p>
	<p>使用后、必ずスイッチを「OFF」にしてから電源プラグをコンセントから抜く。</p> <p>※感電・発火の恐れがあります。</p>		<p>電源コードを破損させたり、加工しない。(無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを乗せる・はさみ込むなど)</p> <p>※電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。</p>

## 保障とアフターサービス (必ずお読みください)

### ご不明な点に関するご相談は

□保守に関するご相談ならびにお取扱い・お手入れに関するご不明な点は販売店または下記お問い合わせ先へご相談ください。

ご転居あるいはご購入品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に依頼できない場合

■お問い合わせ先

お問い合わせフォーム

**Tamahashi** co.,Ltd.

株式会社 **タマハシ**

〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6

URL <https://www.smile-king.co.jp>

E-mail [tamahashi@smile-king.co.jp](mailto:tamahashi@smile-king.co.jp)



### 保証書 (一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

—保証期間—

お買い上げ日より 1 年間

### 保守を依頼される時は

- 保証期間中  
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書/取扱説明書の記載内容により交換いたします。
- 保証期間が過ぎている時は  
お買い上げの販売店にご相談ください。お客様のご要望により有料で交換させていただきます。

本文中の絵表示は製品のイメージで、実際の形状と一部異なる場合があります。

<p>愛情点検</p>	<h3>長年ご使用のアイロンの点検を!</h3>
	<p>「おかしいな?と思ったら」の表を参考に処置した後、なお異常がある場合はただちに使用中を中止してください。</p>
	<p>故障や事故防止のため、必ず点検・保守を販売店にご相談ください。</p>

# おかしいな?と思ったら (つづき)

こんな時は?	調べるところ	処置
電源プラグが異常に熱い。	コンセントの差し込みがゆるくありませんか?	しっかり差し込めるコンセントを使用してください。
布地が焦げる。	温度設定が高く、又は布にあてている時間が長くありませんか→P.8 参照	衣類の絵表示に従った温度にするか「あて布」をしてください。
パイロットランプが消灯している	パイロットランプは設定温度に達すると消灯します。使用中はアイロンの温度変化によって、点灯・消灯を繰り返します。	設定温度に達すると消灯します。そのままご使用ください。
		本体をスタンドから持ち上げているときはパイロットランプは点灯しません。
スチームが出ない	スチーム/ドライ切換レバーの位置は正しいですか?	スチーム/ドライ切換レバーを「スチーム」に合わせてください。
	かけ面は設定温度まで上がっていますか?	パイロットランプが消えてから使用してください。
	水タンクに水は入っていますか?	満水表示目盛まで注水してください。
スチームの出が少ない	タンクの水が少なくなっていますか?	満水表示目盛まで注水してください。
	スチーム噴出穴にゴミや水あかが付着していませんか?	スチーム穴のお手入れを行ってください。→P.14 参照
スチーム噴出穴から水もれする	スチーム/ドライ切換レバーが「クリーン」の位置にありますか?	スチーム/ドライ切換レバーを「OFF」に合わせてください。
	かけ面は設定温度まで上がっていますか?	パイロットランプが消えてから使用してください。
	温度調整ダイヤルは「スチーム」より低く設定されていませんか?	温度調整ダイヤルを「スチーム」にしてください。
	本体を真横に傾けた状態にしていませんか?	本体を真横に傾けた状態にせずP.9~10を確認の上、使用してください。
噴出穴から白い粉が出る	水に含まれるミネラル分などが固まったもので異常ではありません。	白い粉が出た場合は拭き取っていただくかセルフクリーニング機能(P.15)を使用してタンク内部のお手入れを行ってください。

異常が生じたり、次の状態が確認されたときは電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、使用しない。

- 使用中、ランプが消えたり、通電したりしなかったりする。
- アイロン部が温まらないとき。
- 電源コードがねじれて戻らなくなったとき。
- 電源コード・電源プラグの根元部分が変形・傷んでいるとき。
- コンセントの差し込みがゆるいとき。
- 電源コードが異常に熱いとき。

※感電・ケガ・やけど・ショート・発火の恐れがあります。



電源プラグをコンセントに差し込んでいる間はその場を離れない。  
※火災の原因になります。



引火性のもの(ガソリン・シンナー・ベンジン・ガスなど)の近くで使用しない。  
※爆発・火災の恐れがあります。



スタンドを熱に弱い敷物の上や不安定な場所に置かないでください。



製品のすきまに異物を入れない。  
※火災・感電の恐れがあります。



電源プラグにほこりや汚れが付着している場合はよくふき取る。  
※火災の原因になります。



屋外やほこり・粉塵の多い場所で使用しない。  
※火災・感電の恐れがあります。



水につけたり、水をかけたりしない。  
※ショート・感電の恐れがあります。



濡れた手で使用しない。  
※ショート・感電の恐れがあります。



給水時はスチーム/ドライ切換レバーを「OFF」にする。  
※注水時等スチームを使用していない時に、スチーム/ドライ切換レバーを「OFF」にしないとかけ面から水がこぼれる場合があります。



アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない。  
※やけどの原因となります。



熱いスチームやショットに触れない  
※やけどの原因となります。



ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは使用しない  
※湯滴が出てやけどの原因となります。



高温部(かけ面・スタンドなど)に触れない。  
※やけどの原因となります。



熱いアイロンにコードを巻きつけない。  
※加熱してショート・発火の原因となります。



落としたり、ぶついたり、強い衝撃を与えない。  
※破損して感電やケガ・やけどの原因になります。



収納時に電源コードを本体に巻きつけない。  
※電源コードに負荷がかかり断線し、やけど・感電・ショートによる火災の恐れがあります。

## 異常・故障時には

### 直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

火災・感電・けがの恐れがあります。

【異常・故障例】

- 電源コードが痛んでいる。(ひび割れ・中の電線が見えるなど)
- 本体や電源プラグ、コードが異常に熱くなったり、変形・変色している
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする
- こげ臭いニオイがする

→すぐに販売店へ点検を依頼してください。

## ⚠注意



コンセントから抜く

使用時以外は、温度設定ダイヤルを「切」に合わせ電源プラグをコンセントから抜く。

※絶縁劣化による感電・火災、けがややけどの原因になります。



電源プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。

※感電やショートして発火することがあります。



電源コードが破損した場合、応急処置を施したり、修理・交換は行わない。

※個人の判断で処置せず、輸入販売元または販売店へご相談ください。



平らで安定した場所で使用し、安定した所に立てて置く

※毛足の長い敷物や不安定な場所に置くと、転倒して敷物の損傷・けがやけどの原因になります。



衣類の絵表示より高い温度の目盛でアイロンかけをしない。

※衣類を痛める原因になります。



熱や湿気に弱い壁や家具などの近くでは使用しない。

※壁や家具を痛める原因になります。



高温部(かけ面・スタンドなど)に触れない。

※やけどの原因になります。



衣類に縫い針などをさしたままアイロンをかけない。

※発火の原因になります。



衣類以外には使用しない。

※けがや物的損害、故障の原因になります。



織物製品以外(皮革製品等)に使用しない。

※織物以外の製品を痛める原因になります。



ボタンやファスナーなどのかたいものにアイロンがけをしないでください。

※故障の原因となります。



衣類の同じ部分にアイロンを当て続けたり、極端にゆっくりとアイロンをかけたりしないでください。

※布地にあった温度でも布地を痛めることがありますので気をつけてください。

## お手入れ・保管について(つづき)

### 保 管

ダイヤルが「切」になっていることを確認し、電源プラグを抜いた状態で保管してください。アイロンはよく冷まし、安全な場所に立てて保管してください。

●使用しないときは、50℃以上になる場所を避け、風通しの良い・乾燥した場所で保管してください。また、お子様の手の届かない安全な場所、または鍵のかかる場所であることを確認してください。

●水タンク内が濡れている場合は給水口のフタを開け、内部を乾燥させてから保管してください。

●直射日光が当たる場所で保管しないでください。

●コンロ付近や直火が当たる所での使用や保管はしないでください。

●廃棄の際は各地方自治体の廃棄方法に従ってください。

## おかしいな?と思ったら


使用中に異常が生じた場合は本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。


こんな時は?	調べるところ	処置
はじめて使用するとき、においがする。	ヒーターによる加熱のため、多少のにおいがすることがありますが故障ではありません。	そのままご使用ください。
電源コードがねじれて戻らなくなった。	電源コードが断線しかけている可能性があります。	使用を中止し、販売店または、本書に記載のお問い合わせフォームへご連絡ください。
電源コードを折り曲げたり、電源コードを回転させると、通電したり、しなかったりする。		
アイロン部が温まらない。	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認してください。 本体とスタンド接点部のセットが確実にされているかご確認ください。	ただちに使用を中止し、販売店または、本書に記載のお問い合わせフォームへご連絡ください。
電源コードが異常に熱い。		
その他の異常・故障がある。		

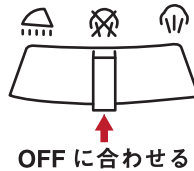
# お手入れ・保管について (つづき)

## セルフクリーニング機能

アイロン内部にたまった汚れを取り除くため、セルフクリーニングを行なってください。  
(使用する水質や使用頻度にもよりますが、1ヶ月に1回の目安でおこなってください。)  
スチーム穴の目詰まり防止に効果的です。

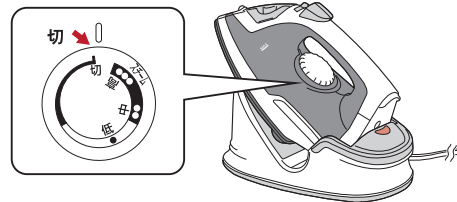
アイロン部およびアイロン部側面、かけ面は高温のため絶対にさわらない。  
蒸気は高温のため当たらないように「 クリーン」はシンクで作業をしてください。

1. スチーム／ドライ切換レバーを「 OFF」にセットします。



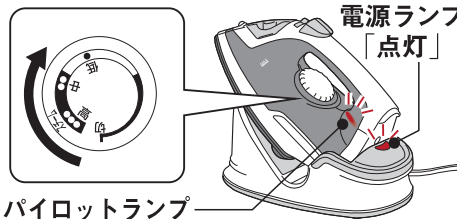
2. 水タンクの MAX マークまで水を入れます。  
スチームアイロンとして使うとき→P.9

3. アイロンの温度ダイヤルを「切」に合わせてからスタンドにセットする。




4. 電源プラグをコンセントに差し込む。

5. 温度を「高 (スチーム)」に設定し、  
パイロットランプが点灯し、パイロット  
ランプが消えるまで待ちます。



6. パイロットランプが消えたら電源プラグを  
抜きます。

パイロットランプ「点灯」

7. シンクに行き、スチーム／ドライ切換レバーの  
「 クリーン」を押しつづけてください。  
蒸気 (および不純物) が排出されるまで  
スチームを噴く。



※十分に汚れをとりたい場合は、もう一度繰り返す。

8. かけ面が冷めてから、やわらかい布でアイロンを拭く。

シンク

# ⚠️ 注意



かけ面の温度が十分に上がって  
からスチームを使ってください。  
※かけ面から水漏れすることがあります。



市販のかけ面カバーは  
使用しないでください。  
※誤作動や故障の原因となります。



通電しないときや保管中は、  
切換を「OFF」にしてください。  
※故障の原因となります。



直射日光の当たるところに置か  
ないでください。  
※割れ・変色の原因になります。



本品は玩具ではありません。  
※子供が遊ばないように注意してください。  
特に小さなお子様は本品に近づかせ  
ないでください。



電源を入切するための部品 (外部  
タイマー) やその他の製品、部品、  
遠隔操作システムなどを組み合  
わせて使用しない。  
改造禁止



付属のスタンド以外で使用しない。  
※ショート・発火・製品故障の原因となります。  
遊ばせない

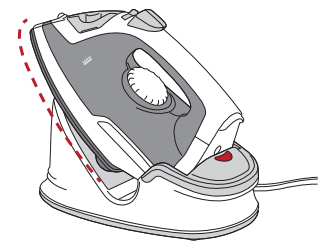


下記の織物に使用する場合は目立たない所にためしがけをする。  
また、布地のテカリを防止するため、アイロン台使用時はあて布をする。  
●高級品や特殊加工品 (ベルベット・アクリル・ナイロン・カシミアなど)  
●低温・中温表示などの熱に弱い布地や色の濃い布地  
※衣類を痛める原因になります。

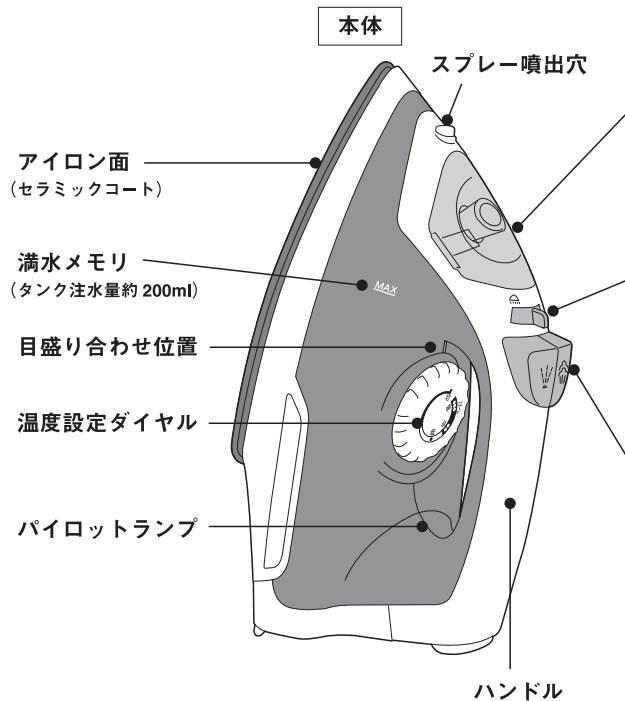
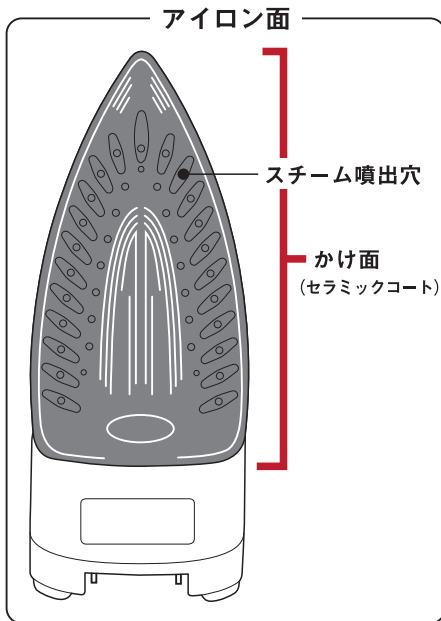
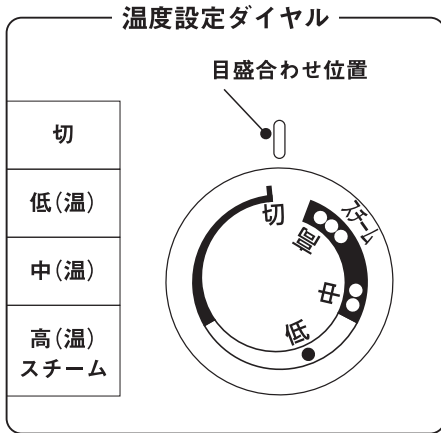
# ⚠️ 注意

高温になり危険なため、  
幼児の手の届くところに  
置いたり保管しない。

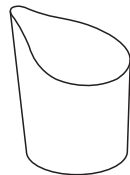
使用中・使用直後はアイロン面は  
高温のため絶対に触らない。



## 各部の名称



専用カップ



タンクに水を入れる際に  
使用します。

## ⚠️ 注意

スタンド接点部のスパーク(火花)の発生について

アイロン本体をスタンドに置く際や、持ち上げるときにスタンドの接点部よりスパーク(火花)が発生することがありますが、電圧がかかっている箇所を離したり接触させたりすると、その離れる瞬間に火花が出る現象であり製品の不具合や異常ではありません。

## お手入れ・保管について

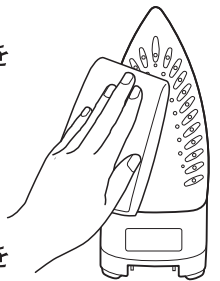
- 必ず温度設定ダイヤルを「切」にして電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行ってください。
  - 本体の水洗いは絶対にしないでください。
  - 金属たわしや磨き粉、ベンジン、シンナー、洗剤(ハンドソープ類)などは使用しないでください。
- ※故障や部品の割れ、傷、変色などの原因になります。

### 本 体

- 「乾いた柔らかい布」で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが落ちにくいときは、柔らかい布にうすめた食器用中性洗剤を含ませて固く絞り、汚れを拭き取った後、乾いた布などで洗剤を十分に拭き取ってください。

### アイロン面

- よく絞った「ぬれた布」で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが落ちにくいときは、柔らかい布にうすめた食器用中性洗剤を含ませて固く絞り、汚れを拭き取った後、乾いた布などで洗剤を十分に拭き取ってください。



## よくあるお問い合わせ

【アイロンをかけると衣類が汚れる】

- 衣類に洗剤が残っていると、アイロンの熱で茶色くなることがあります。
  - アイロン面に汚れが付着したまま使うと、その汚れが衣類に付着する場合があります。アイロン面のお手入れをしてください。
  - ミネラル分の多い水を使い続けると湯アカで内部が詰まる場合があります。長く使用しているとタンク(本体内部)に水アカや白い浮遊物が付着します。これは水分に含まれるミネラル分などの作用によるもので容器自体の変色や腐食ではありません。目詰まりや品質劣化を防ぐために定期的にお手入れしてください。
- ※ミネラル分を多く含む水質の場合、変色や水アカが発生しやすくなることがあります。

### スチーム穴

- つまりを感じたらつまようじなどでゴミやホコリをとり除き、ご不要な布で拭いてください。その後、ご不要の布地の上でスチームを約2~3分間噴いてください。

### スプレー穴


- つまりを感じたらつまようじなどでゴミやホコリをとり除き、「スプレーボタン」を押して霧が出ることを確認してください。

### 電源コード・電源プラグ


- 乾いた布などで拭いてください。

## ご使用後は

### 1. 使い終わったら温度設定ダイヤルを「切」に合わせる

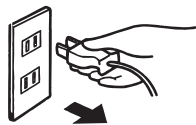
- 使用後は目盛合わせ位置に温度設定ダイヤルの「切」を合わせます。スチーム/ドライ切換レバーが「 (OFF)」になっていることを確認してください。



※スチーム/ドライ切換レバーを「 (OFF)」にしていないと、かけ面から水がこぼれる場合があります。

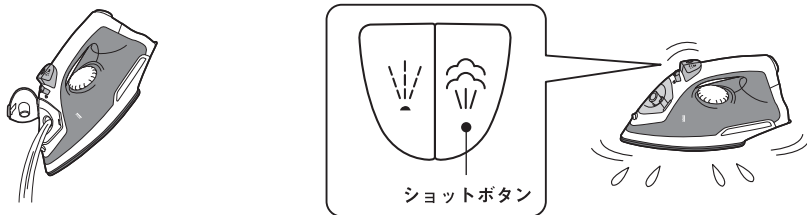
### 2. 電源プラグをコンセントから抜く

- 電源プラグをコンセントから抜く際は、必ず電源プラグを持って抜いてください。



### 3. 本体をスタンドにセットして冷めるまで待ってから保管する。

- タンク内に水が入っているときは、**本体が冷めてから**吸水口から水を捨てます。残った水はショットボタンを押しながらかけ面を下にしてよく振って水を捨ててください。スチーム噴出穴から出てきます。



- かけ面についた水滴は布などで拭き取ってください。
- 本体をスタンドにセットしてかけ面を冷ましてください。  
※幼児やペットが近づかないようご注意ください。
- **完全に冷めた状態になってから**、収納してください。

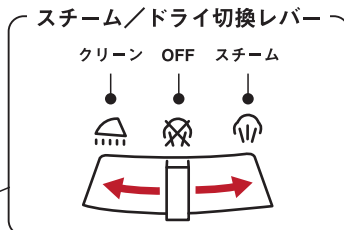


**警告**

使用中はもちろん、保管時は本体に電源コードを巻き付けない。  
※電源コードが断線し、火災・感電・やけどの恐れがあります。

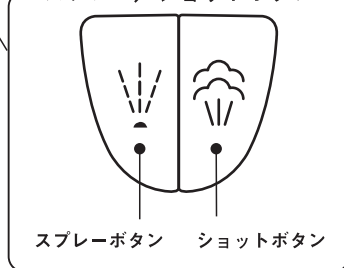
## 各部の名称 (つづき)

水タンク給水口カバー

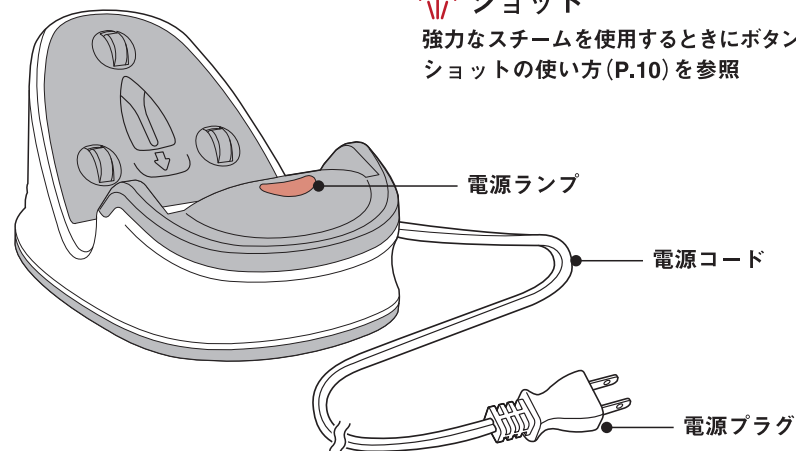


本体が冷め、水を入れた状態でスチーム/ドライ切換レバーをクリーンやスチームにしないでください。  
※スチーム噴出穴から水漏れが発生します。

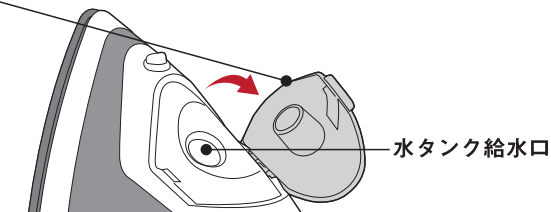
スプレー/ショットボタン



スタンド



※付属のスタンド以外を使用しないでください。



 クリーン

アイロン内部の溜まった汚れを取り除く際に使用します。セルフクリーニング機能(P.15)を参照  
※通常のアイロンがけの際に絶対使用しないでください。  
やけどの原因となります。

 OFF

ドライアイロンとして使用するときやアイロンの予熱時、収納の際はレバーをOFFにしてください。

 スチーム

スチーム機能を使用するときにレバーを合わせます。スチームアイロンとして使うとき(P.9~10)を参照

 スプレー

霧吹きを使用するときにボタンを押します。スプレーの使い方(P.12)を参照

 ショット

強力なスチームを使用するときにボタンを押します。ショットの使い方(P.10)を参照

## 使用前の準備

- ご使用中、アイロンを置く時は、スタンドに正しくセットしてください。
- 皮革製品類には使用できません。
- 熱に弱い布地や色の濃い布地、布地の厚みによっては衣類を痛める場合があります。目立たない所にためしがけをしてからご使用ください。
- 本体の向きや角度によって、タンクから水がこぼれます。
- アイロンがけの際、アイロン本体をアイロン台からはみださないようにしてください。  
※スチームによるやけどの原因になります。
- ボタン・フック・ファスナーなど固いものに直接かけないでください。  
※アイロン面のフッ素樹脂加工を傷つけます。
- スチームには水道水をご使用ください。  
※水道水以外の水を使用するとタンク破損や衣類を汚す原因になります。
- 初めて使用する際のタンク内部に水滴がついている場合があります。  
※検査をしてお届けしているため、異常ではありません。
- 衣類の絵表示より高い温度を使用しないでください。
- お買い上げ後、しばらく使用中にアイロンからゴムや樹脂のにおいがすることがありますが、異常ではありません。においが衣類に移ることもありません。

## スプレーのり・洗濯のりなどを使うとき

【スプレーのりなどの仕上げ剤は】

- 洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけてアイロンかけてください。
- 少し固めに仕上げたいときは[スプレーのり]→[アイロンかけ]を繰り返してください。  
※一度に多量のスプレーのりをかけると、アイロン面にこびりつく原因になります。

【洗濯のりづけをした生乾きの衣類は】

- しっかりとアイロンかけをして乾かしてください。  
【アップリケや裾上げテープなど、のりがついているものは】
- 必ず「あて布」をして、アイロンがけしてください。  
【アイロン面にのり等が付着したときは】
- アイロン面にのりが付着したときは、お手入れを行ってください。  
お手入れ・保管について (P.14)を参照  
※そのまま使うと、のりがこびりついて取りにくくなり衣類に汚れが付着する場合があります。

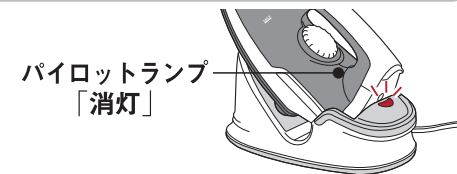
## アイロンかけのポイント

- |             |   |
|-------------|---|
| すべらせる       | 必要以上の力をかけない。衣類の上を軽くすべらせるようにかける。                         |
| 押さえる        | 折り目をはっきりつけたい所や頑固なシワの部分はしっかりと押さえる。<br>※スラックスの折り目やプリーツなどに |
| 両手を使う       | 空いた方の手で布地を引っ張ったり、アイロンを持ち替えたり両手をつかう。                     |
| 一方向に        | アイロンを往復させたりするとともにシワができます。一定の方向に。                        |
| 縫い目は引っ張り気味に | 細かいシワが残らないように、衣類の縫い目に合わせて片方の手で引っ張り気味に。                  |

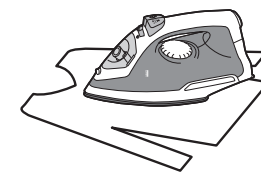
## ご使用方法 (つづき)

### 4. パイロットランプが「点灯」→「消灯」したら使用する

- パイロットランプが「点灯」→「消灯」したら温度設定に到達しましたので、スタンドから本体を持ち上げてご使用ください。  
アイロンかけのポイント (P.7)を参照
- 温度設定を高い温度から低い温度に変えた場合のみ、パイロットランプが「消灯」→「点灯」してからご使用ください。



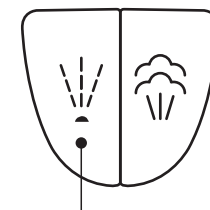
かけ面が熱い時間は約 30~40 秒です。  
続けてご利用の場合は、その都度スタンドに戻してご使用ください。  
(ランプ点灯→消灯で使用可)





- スプレーを使用する時は、スプレーボタンを押します。  
※スプレーを使用する場合は、タンクに水を入れてご使用ください。  
ご使用方法：水タンクに水を入れる (P.9) 参照

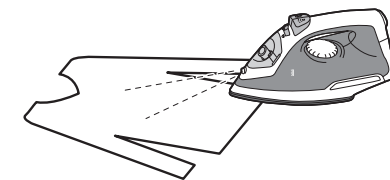
### スプレーの使い方

スプレーはショットより粒子が大きいので布地にしっかりと水分が残り、よりシワを取ることができます。



- 「 (スプレー)」ボタンを押し、衣類に霧吹きをしてからアイロンをかけます。

※「 (スプレー)」ボタンをゆっくり押すと、霧状にならず、水滴が落ちてしまいます。



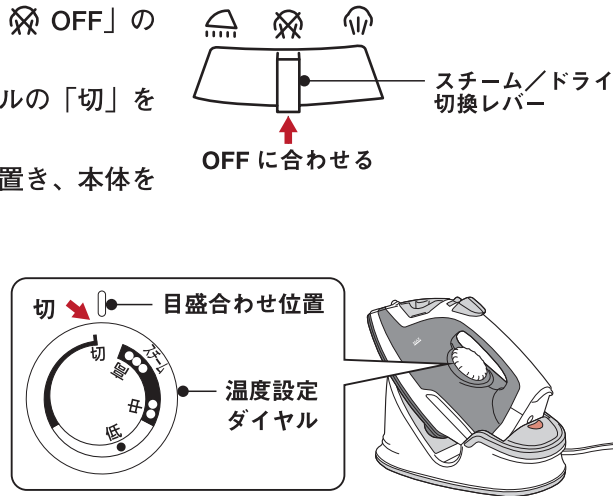
## ご使用方法 (つづき)

ドライアイロンとして使うとき

### 1. アイロンの温度ダイヤルを「切」に合わせてから、スタンドにセットする

- スチーム/ドライ切換レバーを「OFF」の位置にします。
- 目盛合わせ位置に温度設定ダイヤルの「切」を合わせます。
- スタンドを平らで安定した場所に置き、本体を確実にセットしてください。

※本体とスタンド接続部のセットが不十分だと給電しません。

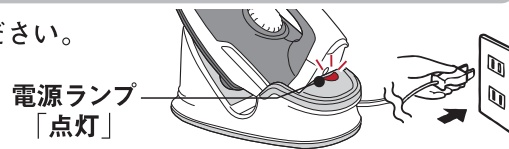


### 2. 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

※根元までしっかり差し込んでください。

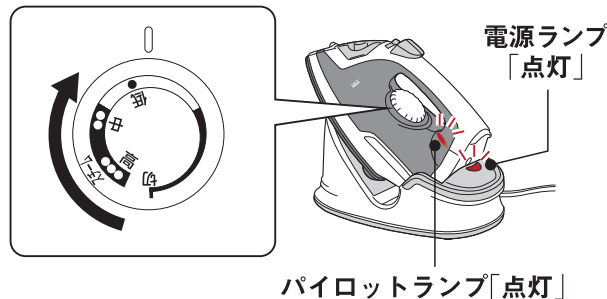
- 電源ランプが点灯します。



### 3. 温度を設定する

- 衣類の絵表示を確認し、温度設定ダイヤルを回して合わせてください。  
温度を設定するとパイロットランプが点灯します。

※ダイヤル設定により自動で温度を調整するため消灯/点灯を繰り返します。



## 使用前の準備 (つづき)



**警告**

使用中・使用直後はアイロン部およびアイロン部側面、かけ面は高温のため絶対にさわらない。  
※やけどの原因になります。



**注意**

- 湿った衣類はご使用時に衣類からスチームが発生する場合がありますのでやけどに注意してください。
- 平らで安定した場所で使用し、置く際は安定した所に立てて置いてください。  
※毛足の長い敷物や不安定な場所に置くと、転倒して敷物の損傷・けが・やけどの原因になります。

### 絵表示と温度設定について

- 衣類の絵表示がある場合は、絵表示に合わせて使用してください。

- 混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。

- 絵表示以外に取り扱いに関する表示(「あて布使用」など)があればその表示に従ってください。

繊維製品の絵表示	衣類の素材例	温度設定位置	アイロン面の温度	設定温度到達時間
	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	低(温)	約 80~120℃	約 20 秒
	絹・毛・ナイロン ビニロン・レーヨン(長繊維) キュプラ・アセテート ポリエステル	中(温)	約 160℃	約 30 秒
	綿・麻 レーヨン(短繊維) ポリノジック	高(温)	約 200℃	約 40 秒

### アイロンをかける際、低温の温度設定のものから高温のものへ

アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間の無駄がありません。

※高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。



その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。

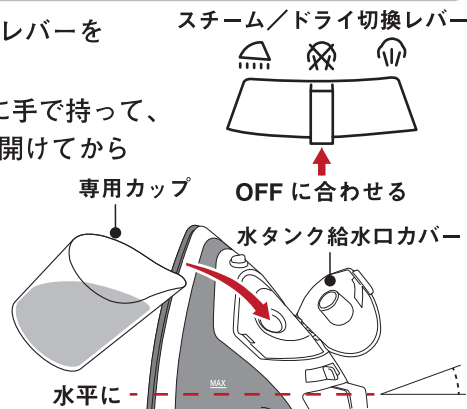
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンがけをしないでください。

# ご使用方法

## スチームアイロンとして使うとき

### 1. 水タンクに水を入れる

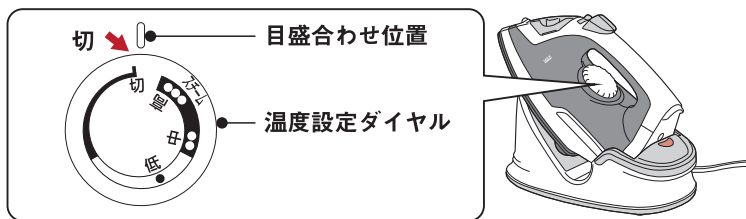
- アイロンを立てて置き、スチーム/ドライ切換レバーを「☒ (OFF)」の位置にします。
  - アイロンの満水の線 (MAX) が水平となるように手で持って、15~20度かたむけて水タンク吸水口カバーを開けてから注水口より付属の専用カップで満水目盛までゆっくりと水道水を入れます。
- ※水は MAX より多く入れないでください。スチームを OFF にしても止まらなくなる恐れがあります。



注水時、スチーム/ドライ切換レバーを「☒ (OFF)」にしていないと、かけ面から水がこぼれる場合があります。

### 2. アイロンの温度ダイヤルを「切」に合わせてから、スタンドにセットする

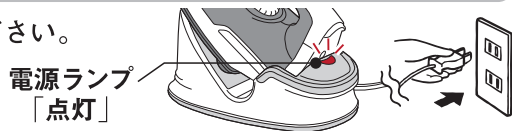
- 温度設定ダイヤルが「切」になっていることを確認します。



- スタンドを平らで安定した場所に置き、本体を確実にセットしてください。
- ※本体とスタンド接点部のセットが不十分だと給電しません。

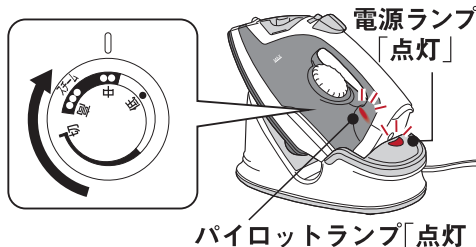
### 3. 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 電源ランプが点灯します。



### 4. 温度を設定する

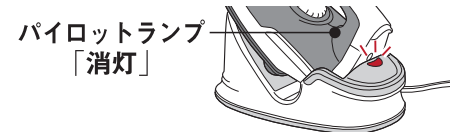
- 衣類の絵表示を確認し、温度設定ダイヤルを回して「中」~「高(スチーム)」に合わせてください。温度を設定するとパイロットランプが点灯します。
- ※ダイヤル設定により自動で温度を調整するため消灯/点灯を繰り返します。  
絵表示と温度設定について(P.8)を参照



# ご使用方法 (つづき)

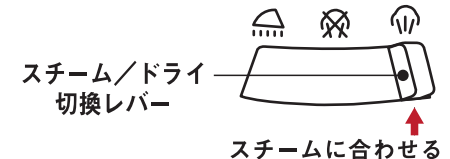
## 5. パイロットランプが「点灯」→「消灯」したら使用する

- パイロットランプが「点灯」→「消灯」したら温度設定に到達しましたのでスタンドから本体を持ち上げてご使用ください。



- スチーム機能はスチーム/ドライ切換レバーを「☑ (スチーム)」に合わせ、アイロンを下に向けてお使いください。

※アイロンを立てた状態ではスチームが出ません。



## 水漏れにご注意！

- スチームが出る時間は約20~30秒です。スチームが出なくなったら必ずスチーム/ドライ切換レバーは「☒ (OFF)」に戻してください。
- ※続けてご利用の場合は一旦スタンド(給電用)に戻して給電を行ってください。(ランプ点灯→消灯で使用可)
- レバーを戻さないと蒸気が出て水漏れする恐れがあります。

スチーム/ドライ切換レバー  
※スタンドに戻す時は、必ずその都度「☒OFF」の位置に戻します。



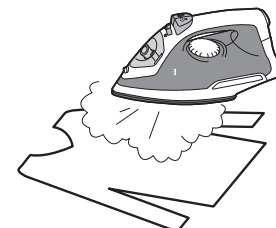
## ショットの使い方

ショットはスチーム/ドライ切換レバーがどの状態でも使用できます。強力なスチームで毛製品のシワを取ったり、スーツなどの毛製品をふっくら仕上げることができます。

※繊維の種類や厚さ、シワの程度によってはシワが取れにくい場合があります。



- アイロンを水平にし、「☑ (ショット)」ボタンを約2~5秒間隔で押します。
- 立った状態でショットを使うことでスーツなどの毛製品のシワをハンガーに吊るしたまま取ることができます。衣類に近づけ表面をなでるように使うと効果的です。
- ※繊維の種類や厚さ、シワの程度によってはシワが取れにくい場合があります。
- アイロンを立ててから、「☑ (ショット)」ボタンを約2~5秒間隔で押します。



- 使い始めにショットが出ないときは、ショットボタンを数回空打ちしてください。
- ショットはスチームより勢いがありますので、やけどに注意してください。

